

多機能測定器使い方

特徴：

■128x64 文字 LCD 表示。

■ピン配置の自動検出。

■ PNP および NPN バイポーラトランジスタ、N、P チャネル MOSFET、JFET、ダイオード、デュアルダイオード、サイリスタ SCR の自動検出。

■バイポーラトランジスタの電流増幅率としきい電圧を測定。

■ダーリントトランジスタは高しきい値電圧と高電流増幅率によって認識されます。

■バイポーラトランジスタと MOSFET 保護用のダイオードを測定。

■MOSFET のしきい値電圧とゲート容量値を測定。

■ 抵抗測定分解能は $0.1\ \Omega$ で、最高の測定値 $50M\ \Omega$ です。

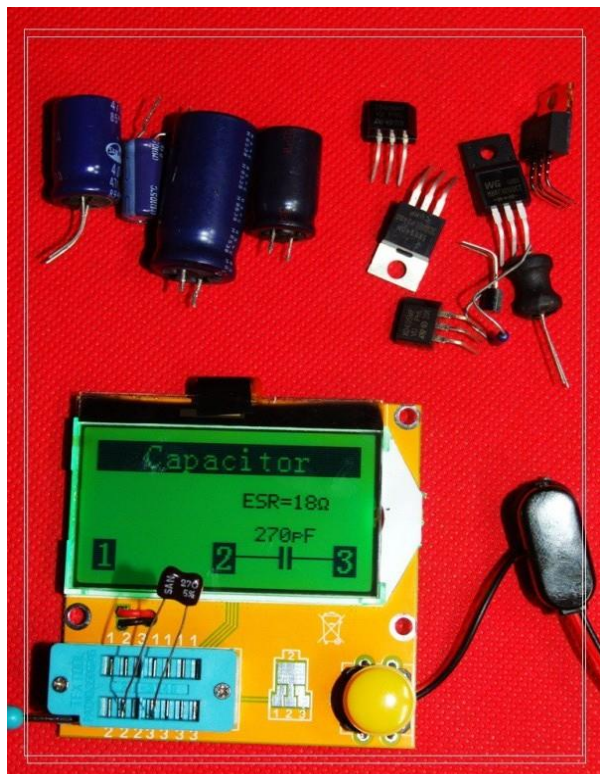
測定対象：

インダクタ、コンデンサ、ダイオード、デュアルダイオード、MOS、トランジスタ、SCR、レギュレータ、LED 管、ESR、抵抗器、可変ポテンショメータ。

(Inductors, capacitors, diodes, dual diode, mos, transistor, SCR, the regulator, LED tube, ESR, Resistance, Adjustable potentiometer Resistance: $0.1\ \text{ohm}$ resolution, maximum $50M\ \text{ohm}$)

スペック：

- サイズ: 約 63×71 (mm)
- 重量: 約 48g
- 材質: PCB
- ディスプレイ: $128 * 64$ LCD バックライト
- テストスピード: 2 秒
- シャットダウン電流: 20nA 以下
- 表示されている値: 25PF – 100mF (解像度 1pF)
- インダクタンス: 0.01mH – 20H
- 抵抗測定の分解能: $0.1\ \Omega$
- 最高測定値: $50M\ \Omega$ まで
- 電源: DC 9V (バッテリーは付属していません。)

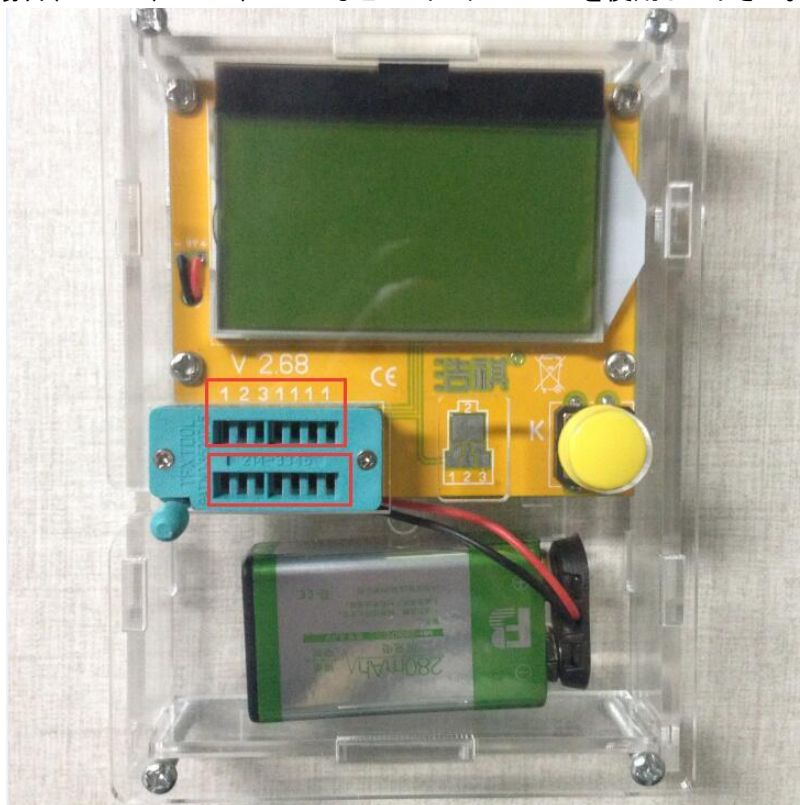


コンポーネントと測定器の接続:

測定器のインタフェースに番号がありますね。

2 足コンポーネントの場合、1-2、1-3、2-3 などのインタフェースを使用して下さい。

3 足コンポーネントの場合、1- 2-3、2-3-1、3-2-1 など のインタフェースを使用して下さい。



使用方法:

- 1、測定物をセットしてテストボタンを押すと自動解析してくれます。
- 2、右下のボタンを押すと電源 ON 及び 測定開始
- 3、右下のボタン長押しでシャットダウン出来ます
- 4、.3 秒以上放置した場合、自動的に電源 OFF します

LCD 表示:

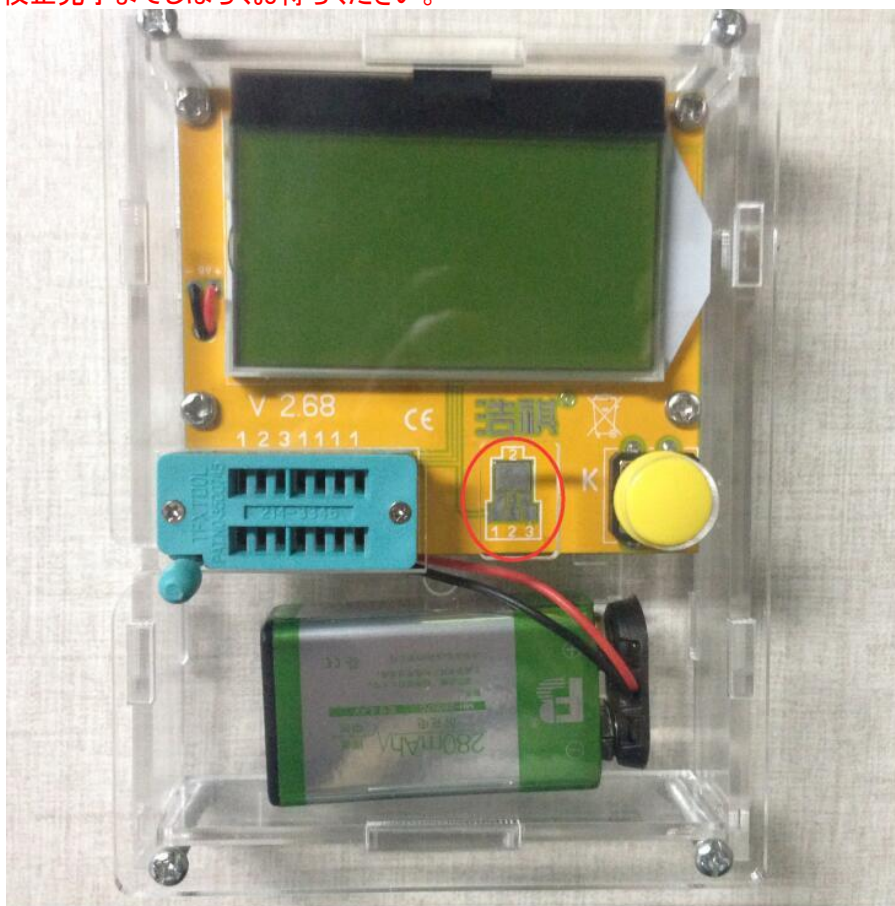
LCD での表示	意味
Test is running.	測定中
Test Failed! Defect Devive	測定エラー
Timeout !	タイムアウト
Battery Low ! Empty !	新しい電池を切り替えしてください !

ご注意点:

1. 抵抗の測定範囲は2 オム～50M オムになります。精度はあまり高く無いです。
2. 測定器に高圧損害のため、コンデンサの測定の前に、放電して下さい。
3. コンデンサの測定範囲は 0.2nF～7000 μ F になります、4000 μ F 以上の場合、精度は低くなります。大容量のコンデンサ測定の場合、かなり時間が掛かります。
4. 精度確保のため、低電圧の時必ず電池を交換して下さい。

測定器の校正:

1. 電源 OFF の状態で校正 PIN の 1, 2, 3 をショートして下さい。
2. イエローボタンを押して、電源入れます。LCD に「self test mode、？」と表示する時、至急にイエローボタンを押して、自動校正開始します。
3. LCD の表示は順次に変えます、「T4 isolate Probe」を表示する時、校正 PIN のショートを切断して下さい。
4. LCD に「1-II-3 >100nf」を表示する時、校正 PIN の口1 と3 に 100nf 以上の無極性コンデンサを接続して、校正工が続きます。校正完了までしばらくお待ちください。



コントラスト調整:

※正常に表示する場合、設定不要です。電源 OFF の状態、電池接続したままに黄色ボタンを長押し(10 秒以上)して、コントラスト(Contrast)調整画面(添付の画像をご確認よろしく願いいたします。)になります。ボタンを押して、数値を調整して来ます、数値が確定できましたら、3 秒以内に何の操作もないの場合、設定確認、自動的に再起動します。ご確認よろしく願いいたします。

透明ケースの装着方法:

弊社ホームページの文章をご参考になしてください。

<http://osoyoo.com/ja/?p=3859>

